

令和4年3月11日

保護者様

伊万里市立波多津小学校
校長 宮崎 淳子
育友会長 田中 恭二

週時程の見直し（水曜6校時授業実施）について

早春の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、本校では、令和3年度に新学習指導要領への対応や子供や教職員がより効率的な学校生活を送ることができるように校時運行の見直し（掃除や下校準備、水曜日の朝の活動の時間短縮等）を行いました。子供たちにとっては、時計を見て行動する習慣が身に付いたり下校時刻が早くなったりと望ましいものとなりました。教職員にとっても短縮した時間を授業準備や研修に充てることができ、子供たちへのよりよい指導につなげることができました。

しかし、近年の自然災害の増加や新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症に対応できる授業時数の確保については、十分ではないという反省もありました。

つきましては、下記のように週時程の見直しを行い、令和4年度より水曜日6校時授業を実施します。新設する水曜日の6校時は、これまで月曜日の6校時に行っていた委員会活動やクラブ活動、代表委員会等を行います。これにより、これまで補充の時間としていた月曜日の6校時に各教科等を組み込むことができ、授業時数を増やすことが可能となります。一方で、学年によっては水曜日の下刻時刻が遅くなることもあり、ご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

記

1 週時程の変更

令和3年度	令和4年度より
◇水曜日 全校5時間授業	◇水曜日 5時間授業と6時間授業 ○1～3年生 毎週5時間（変更なし） ○4年生 クラブ活動や代表委員会がある週は、 6時間授業（令和4年度9回予定） ○5・6年生 委員会やクラブ活動、代表委員会がある週は、 6時間授業（令和4年度18回予定）

2 その他

裏面に参考となる資料を載せています。

学校教育法施行規則に定める標準授業時数

平成 31・令和元年度

	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
国語	306	315	245	245	175	175
社会	-	-	70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科	-	-	90	105	105	105
生活	102	105	-	-	-	-
音楽	68	70	60	60	50	50
図画工作	68	70	60	60	50	50
家庭	-	-	-	-	60	55
体育	102	105	105	105	90	90
道徳	34	35	35	35	35	35
特別活動	34	35	35	35	35	35
総合的な学習の時間	-	-	70	70	70	70
外国語活動	-	-	-	-	35	35
合計	850	910	945	980	980	980

令和 2 年度以降

	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
国語	306	315	245	245	175	175
社会	-	-	70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科	-	-	90	105	105	105
生活	102	105	-	-	-	-
音楽	68	70	60	60	50	50
図画工作	68	70	60	60	50	50
家庭	-	-	-	-	60	55
体育	102	105	105	105	90	90
特別の教科である道徳	34	35	35	35	35	35
特別活動	34	35	35	35	35	35
総合的な学習の時間	-	-	70	70	70	70
外国語活動	-	-	35	35	-	-
外国語	-	-	-	-	70	70
合計	850	910	980	1015	1015	1015

文部科学省資料を基に作成

上の資料から分かるように、令和 2 年度からの新学習指導要領では、3・4 年生の「外国語活動」が週 1 時間、5・6 年生の外国語が週 2 時間（これまでは週 1 時間）となり、3 年生以上の学年で一週間あたりの授業時数が 1 時間増えました。

それにより、年間の標準授業時数が 6 年生では、1015 時間となりました。

そうすると、年間を 35 週としますので、

$$1015 \text{ (年間の授業を行う時数)} \div 35 \text{ (年間の授業を行う週の数)} = 29 \text{ (一週間に授業を行う時数)}$$

となり、一週間に **29** の授業を行う計算になります。（※委員会やクラブ活動は除く）

6 年生（29 時間）

	月	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6	○	○	委ク代	○	○

そうすると、左のような週時程（時間割）が必要となります。※（これまでは、月 6 が「委ク代・補」で、水 6 はなしの 28）

この 2 年間は、年間の授業を行う週が 35 週を超えていることから、その余剰の分で足りない 1 時間分をカバーしてきましたが、標準授業時数に対してぎりぎりの時間数しか確保できませんでした。

今後、これまでの週時程を続けた場合、自然災害（台風・雪）や感染症（コロナ・インフルエンザ）等による臨時休校や学級閉鎖が続けば、学校教育法施行規則で定められている標準授業時数を確保できなくなる恐れがあります。また、授業（教科書）を終わらせることが優先され、お楽しみ会や学校行事等が削減され、授業進度のゆとりや子供が学校を楽しむ行事等が少なくなってしまう恐れもあります。

学校としても苦渋の決断ですが、以上のようなことから水曜日の 6 校時授業を導入することとなりました。ご理解・ご協力をお願いします。